

ひがしうら

議会だより
— 6月定例会 —

No.
226
2025.8.1

— TOPICS —

P2～3 6月定例会
こんなことが決まりました
「ウラ・うらら」推進に向け
実証実験を開始！

P6～13 町政を問う！一般質問

裏表紙 聴かせて！
ひがしうら 好きですか？

「こんなのあったなあ」
地図を見ながら、思い出話（藤江老人憩の家）
→ 関連記事裏表紙

6月定例会

6月4日～26日

東浦町の
こんなことが決まりました

全会一致で決定した案件

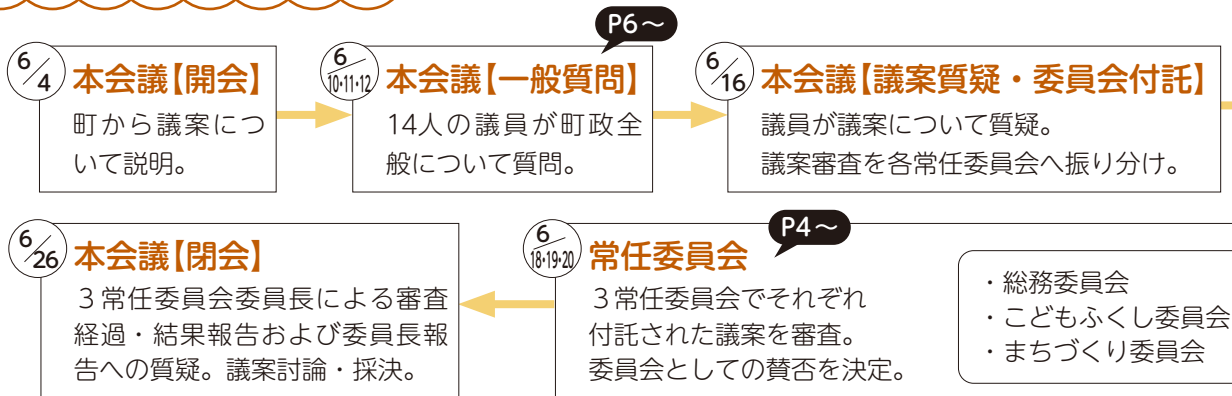
議案番号	議案名	結果
報告5	令和6年度東浦町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	
報告6	令和6年度東浦町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	
報告7	令和6年度東浦町下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	
議案30	東浦町空家等の適切な管理に関する条例の制定について	可決
議案31	東浦町先端産業育成条例の一部改正について	
議案32	令和7年度東浦町一般会計補正予算(第1号)	
議案33	工事請負契約の締結について(於大公園再整備工事(7-1))	
議案34	工事請負契約の締結について(於大公園再整備工事(7-2))	
議案35	令和6年度東浦町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	
議案36	町道路線の認定について	
発委6	東浦町議会傍聴規則の一部改正について	
—	議員派遣	

賛否が分かれた案件

議案 番号	議 案 名	結果	新政クラブ					清流会				親和会		公明党東浦	国民 民主党	日本共産 党ひがしうら	高志会	
			鏡 味 昭 史	間 瀬 元 明	前 田 明 弘	北 野 興 地	長 坂 知 泰	三 浦 雄 二	水 野 久 子	間 瀬 宗 則	久 松 純 志	山 下 享 司	大 川 晃	秋 葉 富 士 子	赤 川 操 恵	山 田 眞 悟	杉 下 久 仁 子	森 靖 広
議案37	令和7年度東浦町一般会計補正予算(第2号)	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

※「議」は議長(採決に加わらない)、○は賛成、●は反対

6月定例会の概要



報告します

東浦町議会の
個人情報の保護に
関する条例の
施行状況

【条例の概要】

議会が保有する個人情報の取り扱い等を定め、個人の権利利益を保護する目的で、議会独自の個人情報保護条例を制定しています。本条例第51条の規定で、毎年度、施行状況を取りまとめ、概要を公表することになっています。

令和6年度 個人情報保護制度の施行状況(件数)

請求 件数	決定等の内訳				
	開示	部分開示	不開示	その他	計
0	0	0	0	0	0

PickUp 1 「ウラ・うらら」推進に向け 実証実験を開始

タクシーを利用したニーズ調査のため、426万2千円を増額補正。生路・藤江小学校区で、利用者宅と事前指定の目的地間を運行。共助版ライドシェアを想定した実証実験。

Q 実施の経緯は。

A 「ウラ・うらら」推進は生活支援につながる取り組み。

令和7年4月に「交通空白」解消緊急対策事業費補助金に採択されたため、実施することとした。

Q 対象者は65歳以上の方等。運転免許証返納者を対象としない理由は。

A 返納者の大半は、65歳以上であると認識しており、対象に含まれると考えたため。

Q 利用者負担額1回当たり300円の理由は。

A 半田市のおでかけタクシー運賃を参考にした。

Q 本格的な導入はいつか。



▲バス利用困難者の移動手段確保につながるか

A 実験結果をもとに、地域の方々と協力し、導入時期含め調整を図る。

Q 今後検討される「共助版ライドシェア」とは。

A ボランティアのドライバーやコーディネーターによる移動支援。道路運送法の許可や登録が不要な無償の運送形態のこと。

ドライバーと利用者は顔が見える関係なので、安心感や住民同士の交流、地域の活性化につながる。

PickUp 2 避難所生活の環境改善を

災害時に備え、避難所等の衛生環境等を向上するため、水循環型手洗いスタンドと水循環型シャワー、スターリンク(衛星インターネット)等各1台の導入を決定した。

Q 各設備の費用は。

A 手洗いスタンド約200万円。シャワー一式約660万円。スターリンク一式と利用料で約80万円。

Q 補助金活用 of 経緯は。

A 令和6年12月末に新しい地方経済・生活環境創生交付金(地域防災緊急整備型)が創設。資機材等の検討準備を進めていたため、活用を決めた。

Q 補正予算計上の理由は。

A 購入資機材の選定に時間を要し、当初予算に計上できなかったため。

Q 災害時の運用は。

A 手洗いスタンドとシャワーは、避難者や被災者のために活用する。



▲導入予定の手洗いスタンド

災の状況等を踏まえ、最適な避難所へ設置する。

Q 平常時の運用は。

A 防災訓練等のイベントで活用する。手洗いスタンドは、役場本庁舎のロビー等に設置することで、周知していきたい。

Q 手洗いスタンドとシャワーの今後の購入計画は。

A 自治体間の相互支援があるため、計画はない。

PickUp 3 就労選択支援サービス始まる

令和7年10月から障害福祉サービス「就労選択支援」が始まる。サービス創設に伴う福祉情報システム改修のため、83万6千円を増額補正。

Q 就労選択支援の内容は。

A 障害者の日常生活と社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス。

就労移行支援や就労継続支援の利用意向のある方が、よりよい就労先や働き方を選択できるよう、就労アセスメントの手法を活用して、本人の希望や就労能力、適性等に合った選択を支援する。

Q 新たな就労選択支援のメリットは。

A 就労希望者や特別支援学校在学者にとっては、自分の働き方を考え、自分の可能性や適性を知る機会となり、社会での活躍の場が広がる。

採用を検討する事業所

にとっては、就労能力や適性に合った就労選択が可能となることで、採用後のミスマッチを減らすことができる。

Q 特別支援学校在校生の利用は。

A 高等部の在校生であれば利用できる。希望があれば何度か利用できる。

Q 当初予算でなく、補正計上となった理由は。

A 7年4月に厚生労働省から、システム改修の内容が通知されたため。



▲よりよい就労先・働き方の選択を支援

常任委員会

3新委員会に徹底調査

こんなことを聞きました

常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

総務委員会

総合計画、広報、財政、DX推進、税務庁舎管理、選挙、防災、戸籍等に関すること

こどもふくし委員会

学校教育、保育園、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者・障がい福祉、保険年金等に関すること

まちづくり委員会

交通安全、防犯カメラ・啓発、コミュニティ、ごみ・環境、農業、消費生活、観光、都市計画、バス・公園、建築、道路・河川、防犯灯、上下水道等に関すること

総務委員会

減災に必要な車両や資機材の整備に交付。補助率は2分の1で、上限4千万円。

一般会計
補正予算

避難所設備の充実を図ります

水循環型手洗いスタンド、水循環型シャワー、スターリンク^①(衛星インターネット等)を新たに導入するため、948万6千円を増額補正。

新しい地方経済・生活環境創生交付金(地域防災緊急整備型)を活用。

Q 交付金の概要は。

A 避難所の生活環境改善、防災・

Q 導入設備の選定理由は。

A 水循環型の手洗いスタンドとシャワーは、断水時でも安全な水で手洗いやシャワー入浴支援ができるため、避難所の良好な衛生環境の確保に必要な資機材として選定。

スターリンクは、災害時に一般の通信機器が使用不能となった際に、インターネット回線の通信環境を確保できるため。

こどもふくし委員会

50万円助成事業に地域クラブが採択

一般会計
補正予算

Q スポーツ活動等普及奨励助成事業のどの対象事業で採択されたか。

A 多様な活動に親しむ機会を提供する事業として、「中学校部活動地域連携・移行普及事業」で採択。

Q 何に対して充当されるのか。

A 地域クラブスポーツ活動事業費全般である。



予防接種枠拡大に伴いシステム改修

一般会計
補正予算

令和6年4月から定期接種化した5種混合ワクチンと沈降15価肺炎球菌結合型ワクチン接種の予防接種情報のマイナンバー情報連携のため、シ

ステム改修費66万円を増額補正。

これにより、市町村間で接種者情報の連携が可能になる。また、自分の予防接種の履歴をマイナポータル^②で確認できるようになる。

Q 当該ワクチン接種は6年4月から始まっている。今回、システム改修する理由は。

A 全国一律で予防接種情報のマイナンバー情報連携を行うため。

Q 他の予防接種で、マイナンバー情報連携をしている種類は。

A 風しん、日本脳炎、BCG、水痘、B型肝炎、高齢者肺炎球菌、および臨時接種であった新型コロナウイルスははじめ20種。

Q 予防接種台帳をもとにした接種通知や勧奨は可能か。

A 現在運用の健康管理システムを使用して、予防接種案内や未接種者への勧奨を行っている。

Qすでにマイナンバー情報連携している他の予防接種台帳の状況は。

A 予防接種の種類や接種日が情報連携されている。

Q システム改修は間に合うか。

A 業者に7年6月末までに完了可能と確認している。

語句
説明

- ①スターリンク…地球の低軌道に多数の小型衛星を配置し、そこからインターネット接続を提供する仕組み
②マイナポータル…子育てや介護等の行政サービスの検索やオンライン申請、行政からのお知らせを受取ることができる自分専用サイト

まちづくり委員会

条例制定

空家等の適切な管理に関する条例制定

空き家の老朽化等で危険が切迫している場合には、町による緊急安全措置^①が可能になる。

また、外装材等の破損や腐食により、落下や飛散の恐れがあり、周辺の建築物、道路、通行人に影響を及ぼす状況にある「空き家」の情報提供を町民に求める。

Q 条例制定の経緯は。

A 空き家は増加傾向で、令和6年7月にひさが道路へ落下した際、対策できなかったことから提案。

Q 自然災害の場合も適用されるか。

A 風水害等も緊急安全措置の対象。

※イメージ



▲年々増加する空き家問題に対処

一般会計補正予算

新規就農者への補助金
341万9千円増額計上

Q 新たに採択された新規就農者の就農種目と事業の内容は。

A 種目はぶどう栽培で、対象事業は農業用井戸の設置。

Q 補助金継続の見込みは。

A 国と県は新規就農者の確保に力を入れており、継続すると考える。

Q 就農後のフォローはあるか。

A 知多農林水産事務所と協力し、技術的・経営的支援等、営農計画達成に向けたサポート体制を整備。

一般会計補正予算

開発事業申し出により
埋蔵文化財を試掘

開発事業前に、埋蔵文化財の残存状況や範囲を確認するため試掘確認調査を実施。13万2千円を増額補正。

Q 試掘する範囲と深さは。

A 長さ10m程度、深さ1m程度の溝を3カ所掘削予定。埋蔵文化財を発見した場合は掘削面積を広げる。

Q 埋蔵文化財が発見時の対応は。

A 開発事業で文化財が削られる場合、開発事業者による発掘調査が必要。

語句説明

①緊急安全措置…はく落した外壁材、屋根材等の撤去・移動、飛散のおそれのある部材の打ちつけ・撤去、飛散防止のためのシート・ネット等の設置による養生や注意喚起のためのカラーコーンやロープ、看板等の設置等。



傍聴席の耳と目

傍聴された方にアンケート

今定例会では51人に回答いただきました。一部を要約して紹介します。

町長の
答弁が
なかった。



常任委員会の名称変更の理由は？行政の組織変更に従っただけですか？
議会としての主体性は？



傍聴時に閲覧できる「事業紹介」がとてもわかりやすく、大変良い。



もう少し傍聴者が増えるといいですね。



議会傍聴規則を改正しました！

傍聴申出書への年齢の記載は不要になります！
なお、氏名と住所の記載は、議場の秩序維持のため、引き続き必要です。
その他、社会情勢に合わせた内容へ改正しました。



3/29 ⑤ IGアリーナの完成 引渡式に参加しました！

名古屋市北区・名城公園内に建設されました。グランドオープンは令和7年7月からです。

議会トピックス

GIKAI TOPICS

定例会だけじゃない！
議会の動き

6/3 ④ ようこそ町議会へ！ 緒川小学校6年生が議場見学

正副議長とこどもふくし委員会正副委員長が議会についてわかりやすく説明しました。

より議会をリアルに感じてもらうため、議長、議員、町職員になりきって、進行・質問・答弁する体験や議長のイスに座る体験を行い、大変盛り上がりしました。



一般質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な事柄について、議員が提言も含めて町に考えを聞きます。

今回の一般質問で、あなたの生活に関わる内容はありますか？



16人中14人が登壇

町政を問う！

一般質問

6月10日・11日・12日

YouTube にて議会映像 配信中！



各議員の記事に掲載の二次元コードを読み込むと、その議員の一般質問の様子を動画でご覧いただけます。ぜひ、ご視聴ください！

CONTENTS

子育て・教育

- ・ 保育園の給食費無償は継続を **杉下久仁子** P7
- ・ 東浦町こども計画について **久松 純志** P7
- ・ 小中学校の教育環境等の現状と課題及び今後について **北野 興地** P8
- ・ 子供のために居場所づくり・そして応援を！
間瀬 元明 P8
- ・ 子どもの学習支援について **水野 久子** P9
- ・ 学校での落雷の事故防止と不審者対策について
前田 明弘 P10
- ・ 緒川小学校個性化教育の評価をどうとらえるか。
山田 眞悟 P12
- ・ 小中学生の通学援助を求めます **山田 眞悟** P12
- ・ ヤングケアラーの課題と支援の必要性について
森 靖広 P12
- ・ 放課後児童クラブの現状と地域の子育て支援について **森 靖広** P12
- ・ 町 PTA 連絡協議会の役割を考える
大川 晃 P13
- ・ 不登校児童生徒に関する支援について
三浦 雄二 P13

安全・安心

- ・ 犯罪抑止による安全・安心なまちづくりを
北野 興地 P8
- ・ 災害時情報の伝達手段について **大川 晃** P13
- ・ 広域災害時の東浦町の医療体制と災害時トリアージについて **大川 晃** P13

健康・福祉

- ・ 本町の「農福連携」の取り組みの拡充について
秋葉富士子 P9
- ・ 本町における予防接種について **赤川 操恵** P10

まちづくり

- ・ 安全で安心な移動しやすい「おでかけ」環境（地域公共交通）の実現へ **杉下久仁子** P7
- ・ 食い止める、人口減少！ **間瀬 元明** P8
- ・ 東浦町の景観まちづくり **水野 久子** P9
- ・ 於大まつりの今後の課題と於大のみち環境整備の方針について
前田 明弘 P10
- ・ 本町のシティプロモーションにご当地ナンバープレートの導入を
赤川 操恵 P10
- ・ 幹線道路等の整備に向けた進捗状況は！
間瀬 宗則 P11
- ・ 「名古屋三河道路」を問う **長坂 知泰** P11

くらし

- ・ 生活を支える公共交通の更なる充実を！
間瀬 宗則 P11
- ・ 「国民健康保険税」を問う **長坂 知泰** P11
- ・ 町運行バス「う・ら・ら」の「イオンモール東浦」バス停留所詰め所はいつになったら使用できるのか問う。
山田 眞悟 P12

その他

- ・ 本町の農業施策を通して土地利用を考える
久松 純志 P7
- ・ 投票しやすい環境づくりについて
秋葉富士子 P9
- ・ 本町の「農業」を問う～農地利用最適化と地域計画について
長坂 知泰 P11
- ・ 東浦町をアップデート！～ここから、未来へ～ロードマップの実績報告を求めます。
山田 眞悟 P12

Q 保育園の給食費 無償は継続を



すぎしたくにこ
杉下久仁子
議員



A 月額5千円を保護者負担に

Q 町長ロードマップには「町立保育園の給食費無償化は継続しつつ、町内民間保育所に対し、給食費補助を検討」とあった。しかし、令和6年度末には、給食費負担を検討し、質の高い保育環境整備のため利用者負担を求めることに方針転換、と180度変わった。

県内では、無償化や補助の取り組みが拡大している。給食費無償の継続を求めるが見解は。

A 負担のあり方を検討し、民間への補助ではなく、町立保育園の利用者に負担してもらい、給食をはじめ保育の質を確保し、安定的で継続性



のある保育サービスの実施とともに、多様な保育サービスを展開していきたいと考える。

「東浦町立保育園の今後のあり方について」のパブリックコメントや負担のあり方を踏まえ、8年4月から月額5千円を保護者負担とした。あわせて、低所得世帯や多子世帯の副食費減免制度も実施していく。

「移動しやすい」おでかけ「環境へ

Q 8時台・9時台と12時台の町運行バス「う・ら・ら」増便は可能か。

A 運行経費の増加や運転手不足が深刻で、持続可能な「う・ら・ら」の運行が困難となる可能性があるため慎重な判断が必要。

Q 移動制約者(高齢者・障がい者・妊産婦・子ども等)への支援につながる新たな公共交通の導入は。

A 現在、タクシーを利用した実証実験を計画。その実証データの検討結果から、地域に必要な持続可能な交通手段の仕組みを構築していく。

Q 地域農業の 将来の在り方は



ひさまつ 純志
久松 純志
議員



A 地域計画で農地を集積・集約化^①

Q 地域計画における行政の役割は。

A 地域計画は、農地の集積・集約化を推進するため、10年後を見据え耕作者を定めた「目標地図」により地域農業の将来の姿を示すもの。目標の実現には、農業者と農業関係者の取り組みが不可欠となる。

行政は、計画に基づき土地所有者と農業者による農地の貸借を個々に進め、課題解決を支援する。

Q 遊休農地解消への本町の見解は。

A 地域計画による農地の集積・集約化を進める中で、遊休農地の解消が進むと期待。「遊休農地対策事業補助金」の活用を促す等、農業者と土地所有者へ継続的に働きかける。



▲出典：農林水産省ホームページ

Q 農業者の収益向上や経営強化の支援に関する本町の方向性は。

A 市場の動向を注視しつつ、国の対応を踏まえて必要な支援と補助制度の活用を考える。

「児童虐待防止対策の推進を

Q 要保護児童等の件数は。

A 令和7年4月末時点で29件、支援の必要性と対応を検討。

Q 児童虐待を防ぐ取り組みは。

A 7年4月にこども家庭センターを設置。妊婦や未就学児を支援する「母子保健」と、子どもへの虐待防止や支援が必要な家庭への「児童福祉」の機能を合わせ持つ相談窓口で、妊娠から子育て期にわたるまで切れ目なく支援。

加えて、地域での見守りも大変重要と捉え、子どもや子育て中の方を応援する意識の醸成を目指す。

語句説明

①集積・集約化…農地の利用効率を高めるためのプロセス。農地面積を拡大と農地の分散を解消し、農作業を連続的に行えるようにすること

Q 犯罪抑止で 安全安心なまちに



きたの こうじ
北野 興地
議員



A 防犯啓発活動を継続する

Q 令和7年4月中旬深夜、東ヶ丘団地内で「家庭内トラブルで刃物を持った男が所在不明」と110番通報があった。半田警察署から通報を受けた本町の対応は。

A 情報提供が事案発生翌日の始業前だったため、該当地区連絡所長と交通指導員に連絡し、巡回を依頼。町職員も青色回転灯積載車(青パト)で現地を巡回した。

Q 地域住民への周知は。

A 住民への周知は、町公式「三宅」と町ホームページで行い、防災行政無線での周知はしていない。

理由は、巡回を優先したことや当事者を過剰に刺激する可能性があるため。その後の情報を総合的に勘案し、継続的に情報確認できる町公式「三宅」や町ホームページを利用した。

Q 犯罪発生状況の分析と対策は。

A 4年以降は増加し、6年は270件発生、元年比33・7%増となった。特に自転車盗が増え、元年比

単位：件 各年12月末現在

区分 年	刑法犯総数	侵入盗 空き巣等	ひったくり	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	部品ねらい	車上ねらい	自動車 破壊ねらい	強盗		恐喝		その他
R1	208	24	1	3	1	31	9	17	1	0	0			121
R2	220	19	0	1	0	17	16	6	2	1	0			158
R3	172	23	0	1	3	14	7	9	2	1	0			112
R4	205	22	0	10	5	29	7	8	0	0	0			124
R5	245	19	1	3	0	45	9	9	2	1	0			156
R6	270	12	0	7	1	60	16	7	0	0	1			166

▲東浦町犯罪発生状況(資料：半田警察署)

93・5%増加。

一層の地域パトロールの充実や防犯活動の推進、防犯キャンペーンや自転車ワイヤーロック等の配布を通じて、防犯意識の向上を図る。

一中小学校の教育環境等の今後は

Q 通学区の見直しと規模の適正化や最適な配置の検討状況等は。

A 通学区区域見直しのアンケートは、平成30年度に一部の地域で実施。

卯ノ里小学校、西部中学校が今後小規模校になる可能性があり、公共施設再配置計画を待たずに、小中一貫校の検討も必要と考えている。

Q 三世代補助金の 評価は



ま せ もとあき
間瀬 元明
議員



A 定住促進に一定の効果あり

Q 三世代近居等定住促進補助金の実績と評価は。

A 令和6年度は、25件440万円。5年度は、33件1550万円。4年度は、14件420万円。3年度は、2件60万円。

アンケートでは「補助金が三世代同居・近居のきっかけになった」方が、約74%。定住促進に一定の効果があったと認識している。

Q 人口減少対策として、9年度以降も、補助金の継続を。

A 8年度に本補助金は終了するが、9年度から「結婚相談所活用促進補助金」に切り替える計画。



▲三世代で近居または同居

一子どもの居場所づくりと応援を！

Q アフタースクール^①の利用料を1学期あたり2千円(年間6千円)に値上げした理由と金額の根拠は。

A 人件費や教員免許のある指導員の確保が難しくなってきたため。歳出額から歳入額を差し引き、平均在席人数で除し、年額約2万6千円を算出。負担率を25%にした。

Q 夏休み期間にアフタースクールを実施しない理由は。

A 学校期間中と比べ減少し、日によつては、少人数の時も多く、夏休み期間中のニーズは高くないため。

Q アフタースクール事業の見直しは。

A 保護者ニーズが高い、小学校低学年が中心の「児童クラブ」に優先的に注力すべきと考えている。

小学校高学年の居場所として、公共施設の活用等、自立した行動ができるよう環境を整備する。

語句説明

①アフタースクール…小学高学年が参加できる、放課後の時間を安心して過ごせる安全な場所

Q 新規産業進出で 景観への配慮は



みずの ひさこ
水野 久子
議員



A 大規模な行為には町として助言

Q 景観条例に沿った届け出の際、考慮する項目は。

A 景観計画および景観形成ガイドブックにおいて、町全域は大きく①屋敷と郷中②新しいまち並み③農と緑と水の景観ゾーンに分かれる。形態、色彩、緑化に関する配慮事項を景観形成基準として、ゾーンごとに定めている。

Q この先、新たな産業進出で景観への配慮が必要となる場合、町としての対応は。

A 規模により届け出が必要。景観条例は景観法の施行に関し必



▲「農と緑と水の景観ゾーン」森岡地区

要な事項を定めるとともに、本町の特性を生かした良好な景観の形成に
関し必要な事項を定めている。

魅力ある景観の保全・活用および
創造に寄与することを目的としてお
り、大規模な行為については、町と
して助言等を行っていく。

いっしょの学習支援について

Q 経済的な理由等での学習支援を
どのように考えているか。また、
具体的な対策の検討は。

A 貧困家庭の子どもは、経済的な
状況だけでなく心身の健康や衣食住、
進学機会や学習意欲・機会の低下、
体験活動の減少、前向きに生きる気
持ちを含め、社会的孤立にもつなが
る深刻な課題である。

保護者の経済的な状況に関わらず、
すべての子どもが安心して学び・遊
べる環境づくりを国や県とも連携し、
様々な取り組みを行っている。

具体的には、スクールパートナー
事業^①、ひがしうら地域クラブや保
護者への経済的支援制度がある。

Q 投票用紙記入 補助具の導入を



あきば ふじこ
秋葉富士子
議員



A 第27回参議院選挙から導入

Q 障がい者や高齢者が投票用紙に
記入しやすくなる補助具の導入を。

A 投票支援の一環として第27回参
議院選挙から導入していく。



▲投票用紙記入補助具
(神奈川県厚木市)

関わってもらうことは、選挙や政治
への関心を高めることにつながるの
で、改めて東浦高校と調整しながら
選挙従事者を募集していく。

Q 投票の利便性向上のため、大型商
業施設等に期日前投票所の設置を。
A 大型商業施設の室内への設置は、
慎重に考える。

バス等を用いた移動期日前投票所
もある。これは、幅広い世代が買
物ついでに気軽に投票できるよう、
大型商業施設等へ設置するもの。
本町としては、移動期日前投票所
の活用を積極的に検討する。

「農福連携」の取り組みの拡充を

Q 通年で就労できるよう、農業の
多品目化や加工業務との連携を。

A 東浦町農業委員会や農業協同組
合と連携して町内農業者のニーズを
聞き、福祉事業所の保有する資格の
範囲内で、障がい者ができる作業の
掘り起こしに努めていく。

Q 高校生等による投票立会人、投
票事務への従事について、現状は。
A 令和4年7月の参議院選挙まで
は東浦高校の生徒が投票事務に従事
していたが、その後は従事していな
い。
しかし、若い世代に実際の選挙に

語句
説明

①スクールパートナー事業…将来教員を目指す大学生や大学院生が、実際の小中学校の現場に入り、子どもへのきめ細やかに学習を支援している。

②農福連携…障がい者等が農業分野で活躍することで、自信や生きがいにつながる取り組み。担い手不足や高齢化が進む農業労働力の確保につながる可能性もある。

Q 於大のみち 環境整備方針は



まえだ あきひろ
前田 明弘
議員



A 於大生誕500年に向け再整備

Q 明徳寺川周辺の照明灯設置と於大のみちの整備方針は。

A 令和10年に迎える於大の方生誕500年に向け、にぎわい創出を図るべく、照明灯の設置や安全対策を講じていきたい。

歴史と自然が感じられる歴史散策路や憩いの場としての位置付けは継続しつつ、まちの活性化や活動・交流の場となるよう検討する。

また、於大の方生誕500年と於大のみちの再整備は、本町の魅力をPRできる絶好の機会と捉えている。本町のファンを増やし、子どもから大人まで住民のシビックプライド



▲於大のみちの環境整備を

の醸成につなげていけるよう、併せて検討する。

一学校の落雷事故防止と不審者対策
Q 小中学生の登下校時の落雷事故対策で、重要としている点は。

A 正確な情報をもとに、安全に登下校できるかを児童生徒が判断することを最も重要視している。

登下校中に雷鳴を聞いた場合、速やかに安全な建物に避難すること、避難できない場合は、姿勢を低くすること等を指導している。

Q 今後の不審者対策や保護者対応は。

A 不審者対策の精度を上げること、必要に応じて保護者に毅然とした対応をすること、警察との連携を深めることに加え、危機管理マニュアルを常に見直す意識を持って、危機管理意識を高めていきたい。

保護者対応については、教員が、日頃から保護者の話に耳を傾け、信頼関係を築いていきたい。

Q ワクチン接種 費用の助成を



あかがわ みさえ
赤川 操恵
議員



A 医学的見識等を踏まえて判断

Q 高齢者肺炎球菌、インフルエンザ、新型コロナウイルスの接種状況は。

A 令和6年度の定期接種状況は、高齢者肺炎球菌ワクチン26・4%、インフルエンザワクチン58・6%、新型コロナウイルスワクチン23・9%の接種率となっている。

Q RSウイルス感染症^①の周知と感染予防の啓発を行う考えは。

A RSウイルス感染症に限定した周知、啓発をする予定はない。一般的な感染予防を町ホームページで周知、啓発をする。

Q RSウイルス感染症に対する他市町の取り組みは。

A 美浜町が妊婦を対象にワクチンの任意接種の助成をしている。

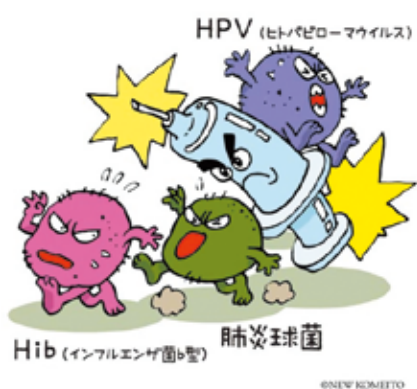
Q 男性のHPV^②ワクチン接種の周知啓発は。

A 町ホームページで、厚生労働省の情報を紹介していく。

一ご当地ナンバープレートの導入を

Q 町制80周年に合わせ、ご当地ナンバープレート導入を。

A 本町は令和10年に町制80周年と於大の方生誕500年を迎える。その記念行事の一つに、ご当地ナンバープレートの作成・交付がある。デザインを広く公募し、ロゴや町マスケットキャラクター「おだいちちゃん」のイラスト等を加えれば、周年・記念行事の一体感が増す。作成過程をシティブロモーションとして、活かせるよう取り組む。



▲感染症予防のために

語句
説明

① RS ウイルス感染症…生後6ヵ月以内の乳児、基礎疾患のある小児や高齢者は重症化リスクがある呼吸器感染症

② HPV…性交渉により感染すると子宮頸がんの原因となるウイルス。HPVワクチンで一部の種類の感染が予防でき、現在本町では女子のみが定期接種の対象となっている。

Q 公共交通の 更なる充実を！



間瀬 宗則
議員



A 交通ネットワークを構築する

Q 令和6年10月の町運行バス「う・ら・ら」ダイヤ改正後の意見は。

A 環状線を新田線と藤江線に再編したことや、名鉄巽ヶ丘駅に乗り入れたこと、交通系ICカードで利用しやすくなったとの意見があった。

一方でダイヤの見直しや増便等の要望もあり、地域公共交通会議で必要に応じて見直しを検討する。

Q 地域が抱える交通課題は。

A 「う・ら・ら」が運行できない地域や、通院時のダイヤが診療時間に合わず不便になった等の個別の課題。また、バス停までの徒歩が困難な

高齢者等の移動が地域共通の課題で、短距離移動手段確保の検討が必要。

Q 東浦町地域福祉計画の「ウラ・うら」について、タクシーを利用した実証実験のねらいは。また、地域課題解決にどう結びつけるか。

A ねらいは地域に適した交通手段をつくり、既存の公共交通とともに交通ネットワークを構築すること。

「ウラ・うら」は「う・ら・ら」と互いを補完する形が理想。モデル地区(生路、藤江小学校区内)のコミュニティと協力して仕組みを作り、将来的には他地区へ展開する。

「幹線道路等整備の進捗状況は！」

Q 整備着手の見通しは。

A 名古屋半田線は、令和6年度末時点の取得済み用地は7割を超えて、着手時期は未定と県から聞いている。

また、知多刈谷線は、6年度末時点の用地取得率が8割を超え、知多市側から道路工事を順次進めていくとのこと。

Q 名古屋三河道路 ルート決定後は



長坂 知泰
議員



A 都市計画手続きに進むとのこと

「名古屋三河道路」を問う

Q 第3回有識者委員会では「B案・南側ルート」を決定した経緯と本町への効果は。また、今後の流れは。

A 名古屋港や中部国際空港への速達性や定時性が向上し、生産拠点や防災拠点等へのアクセス性に最も優れるため選定された。

本町にとって、本路線は、物流の効率化、境川・衣浦港周辺の渋滞緩和、産業活性化拠点へのアクセス向上、災害時にも機能する道路ネットワークの形成に大きく寄与するため、早期実現を強く期待している。



▲愛知県第3回名古屋三河道路有識者委員会資料より

特にインターチェンジ周辺の土地の利活用等を推進することで、地域活性化、交流人口拡大、まちの賑わいの創出等の効果が期待される。今後は次の都市計画・環境アセスメント①の手続きに取り組んでいくと愛知県より聞いている。

「国民健康保険税」を問う

Q 本町では毎月支払いの納期を8回としている。納期を10回とし町民の負担感を緩和している自治体もある。こうした配慮を求める。

A 愛知県内では、安城市が納期を9回、豊田市が10回。9回以上の自治体が複数あるが、31の市町村が8回である。

納期を増やすことで1回あたりの支払額は減少するが、徴収に要する手数料の増加も見込まれる。住民からの意見も特に無いことから、現時点では考えていない。

【その他の質問】本町の農業を問う。～農地利用最適化と地域計画について～

語句説明

①環境アセスメント(環境影響評価)…事業者が事業の環境への影響を調査・予測・評価し、公表し、意見を聴き、よりよい事業計画を作り上げる手続き

Q 緒川小の個別化教育の評価は



やまだ しんご
山田 真悟
議員



A 創業は易く、守成は難し①

Q 緒川小学校の個性化教育の評価をどう捉えるか。

A 個別化・個性化教育は47年前から今日まで継続。「創業は易く、守成は難し」に照らして、現在も継続できていることは驚異的だ。

特に「週間プログラム」と呼ばれる、一定時間内に自分のペースで、学びたい順序で学習できる「自由進度学習」への注目度が高い。

また、学ぶ内容・計画を自分で決め、自分のペースで進める「オープンタイム」や、自ら計画し実践する「独立国活動」は、主体的に学校生活を送る力の育成に直結している。



▲緒川小学校

個別化・個性化教育は、年間総授業時間数の約20%だが、授業の思い出を創る貴重な体験。おがわっ子の心を豊かにすることに寄与している。

一小学生の通学援助を

Q 緒川相生地区の小学生通学バスの定期代無料化を。

A 町運行バス「う・ら・ら」を持続可能な交通手段とするため、町民全体で運行を支えていくという意識の醸成が必要。

小学生も同様で、大人の1ヵ月2千円に対し、安価な1ヵ月500円の定期を購入してもらっている。

Q 緒川・相生地区から自転車で通う中学生の通学通路の安全確保を。

A 猪伏釜交差点から相生交差点の区間は自歩道設置が進んでいる。

【その他の質問】ロードマップの実績報告を求めます。町運行バス「う・ら・ら」バス停留所詰所はいつになったら使用できるのか。

Q 児童クラブの待機児童人数は

A 19人の待機児童がいる

Q 児童クラブの待機児童人数は。また、待機児童が出てしまう要因は。

A 19人の待機児童がいる。

申込者数の増加で、必要な放課後児童支援員等の人員が不足し、児童クラブ室の面積基準を満たせない課題が生じている。

大幅な受け入れ人数の拡大は難しい状況だが、夏休み期間中のアフタースクールの見直しに伴い、会計年度任用職員に児童クラブで従事してもらおう等、放課後児童支援員等の人材確保の取り組みを検討している。

Q 夏休みや春休み期間中、待機児童は1人で過ごす時間がある。本の町のサポート体制は。

A 夏休み期間は、定員に達していない児童クラブの追加募集を案内し、待機児童を少しでも解消できるように取り組んでいる。

一ヤングケアラー②支援の現状は

Q 学校等の関係機関で把握しているヤングケアラーの件数は。



もり もり
森 靖広
議員



A 6年度は1世帯、7年度は0世帯。

Q ヤングケアラーへの包括的支援体制の整備状況と課題は。

A 子どもの変化に気付きやすい小中学校での情報収集と相談体制の充実に加え、町広報紙等を活用した情報発信で、社会的認知度の向上を図っている。

ヤングケアラーは、プライベートな側面が強く家庭内で起きているため、表面化しにくい。子ども自身やその家族がヤングケアラーであることを認識していない場合や、地域の方が異変に気付いても、どこまで介入すべきか分からない等の理由から、必要な支援につながらないケースもあることが、課題と捉えている。

子育てを応援／
ファミリー・サポート・
センターって
知っていますか？



▲詳細は二次元コードから
ホームページをご覧ください！

語句
説明

①創業は易く、守成は難し…「新しい事業を始めるより、それを守り続けることのほうが難しい」という意味のことわざ
②ヤングケアラー…本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話等を日常的に行っていることも・若者のこと

Q PTAへの加入率は



おおかわ あきら
大川 晃
議員



A 東浦中学校は40・6%

Q 町PTA連絡協議会の役割は。

A 各小中学校PTA間の連絡調整で、単位PTAの健全な発展を図ること。

Q 各学校のPTA加入率は。

A 卯ノ里小学校が99・1%。東浦中学校は40・6%。北部中学校は73・2%。その他小中学校は100%。

Q PTAが町へ要望する場合、PTA加入率は重要視されるか。

A 加入率ではなく、実態や問題点の内容で判断。また、各地区の要望にPTAの意見も含められるよう、地区コミュニティ会長と調整中。

Q 地区コミュニティとPTAの関わりについての見解は。

A どちらも、子どもの健全育成を担う団体。関係団体が連携し、同じ方向を向くことが必要。

一災害時情報の伝達手段について

Q 防災行政無線の屋外拡声器の聞

こえる範囲は。

A 半径約250〜300mだが、地形や天候、周辺の騒音環境で、放送内容を聞き取ることが困難になる。

Q 防災ラジオについて、コミュニティFMの導入を。

A 現時点では、実施予定はない。個々に情報を正確に届けるため、町公式LINE登録拡充に努めている。

一広域災害①時の医療体制

Q 広域災害時、傷病者の搬送先は。

A 公立西知多総合病院が指定されている。重症患者は、医療機関や消防等が連携しながら搬送する。



▲西知多総合病院と東浦町の位置図(国土地理院地形図を加工して作成)

Q 不登校児童生徒への支援は



みうら ゆうじ
三浦 雄二
議員



A 教育支援センター他等で支援

Q 小学校、中学校の不登校児童生徒の人数と主な要因は。

A 令和7年3月末日時点で、小学生が97人、中学生が115人。

主な要因として①無気力や不安感からの体調不良②学力不振に端を発した要因③友人関係に端を発した要因④家庭に係る要因と思われる。

Q 進級・卒業後のフォローは。

A 進級した児童生徒へは、新たな担任が引き継ぎ、家庭訪問や児童生徒から直接話を聞き、教職員全体で共有しながら今後の対策を考えている。

中学校を卒業した生徒へのフォローは、学校との関わりが途絶えてしまうため、課題である。

Q 教育支援センターとフリースールの具体的な支援内容は。

A 校外支援センターのふれあい教室は、指導員3人を配置し、児童生徒一人ひとりに合った学習の援助や、保護者との面接等を行っている。

フリースクールは、不登校の児童生徒に対し、学習活動、教育相談等を通じて、自分の進路を自ら考え、社会的に自立することを目指す支援を行っている。

Q 保護者向けの支援策は。

A 町教育課に「こどもと親の相談員」を配置し、児童生徒だけでなく、保護者の相談を受ける体制を整備。

また「学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ 不安や困りごと、ありませんか？」のリーフレットを児童生徒に配布した。



▲リーフレットで学校が苦手な児童生徒の保護者に相談先を紹介

語句説明

①広域災害…複数の都道府県や市町村にまたがる大規模な災害

聴かせて！ ひがしうら 好きですか？

vol.22

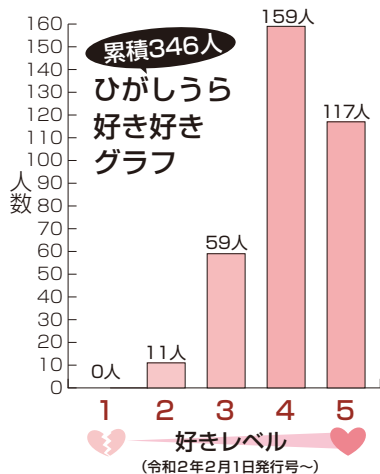
東浦町内で頑張る皆さんにお話を聴くコーナーです。

ちょっと いっぱくや

東浦町 好きですか？

メンバー 10人に聴きました。

好きレベル	人数	理由
5	4人	・ 町外から来た人にやさしい。 ・ 住みやすく、居心地がいい。
4	6人	
3	0人	
2	0人	
1	0人	



「誰もが役割を持ち、活躍できる場」をモットーに、できる人が役割分担しながら、みんなの「やりたい」を実現しています。

コーヒーでいっつくしながら、ぬり絵や楽しいおしゃべりで、笑いの花を咲かせています。毎月1回、藤江老人憩の家で開催。

・ 世代をこえた交流ができ、人が集まりやすい場所が増えるという。

・ マイカー以外の移動手段が乏しいので、公共交通等に期待。

・ 交通標識が見えにくいところがあるのを見やすくなるといい。

・ 河川等の整備をしてほしい。

どんな活動をしているの？

東浦町、じうだといいな。



令和7年5月14日から
議会広報特別委員会が新しいメンバーでスタート。本号が新体制で最初の広報紙となりました。

「読める」「分かる」「つながる」の編集基本方針を基に、住民の皆様が「読みたくなる広報紙」を目指し、議会と住民の皆様をつなぐ架け橋として、議会のことをわかりやすく、親しみを感じていただける紙面づくりに励んでまいります。



■ 議会広報特別委員会

委員長	赤川 操
副委員長	大川 晃
委員	北野 興地
委員	長坂 知泰
委員	水野 久子
委員	森 靖広

9月定例会開催予定

日付	内容
9月2日(火)	議案の上げ・説明
8日(月)	一般質問
9日(火)	YouTube 映像配信!
12日(金)	議案質疑・委員会付託
16日(火)	まちづくり委員会
17日(水)	こどもふくし委員会
18日(木)	総務委員会
25日(木)	討論・採決

場所: 役場3階 議場
時間: 一般質問は9:10～、その他は9:30～



東浦町議会ホームページも
ご覧ください。

<https://www.town.aichi-higashiura.lg.jp/gyosei/gikai/>

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

UD
FONT
by MORISAWA